

ダブルインシュレーション工法

■特長

- ①断熱性に優れています。
熱貫流率0.64W/m²K(密度10kg/m³、厚さ100mmのグラスウール)
- ②単位面積あたりに使用する材料の効率及び施工性により経済性に優れる。

■用途

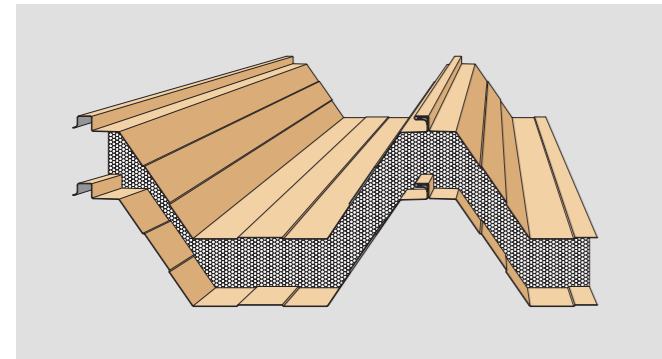
倉庫や工場などの中規模から大規模な屋根に最適。

■使用材料

- ・各種溶融亜鉛めっき銅板
- ・溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき銅板
- ・塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき銅板
- ・各種耐酸被膜銅板
- ・溶融55%アルミニウム2%マグネシウム-亜鉛合金めっき銅板
- ・塗装溶融55%アルミニウム2%マグネシウム-亜鉛合金めっき銅板



■本体主要寸法



■標準仕様

上折板	板厚	0.8mm~1.0mm	
	形状	H160-200	
下折板	板厚	0.6~1.0mm	
	形状	H160-200	
原板幅		762mm	
働き幅		500mm	
m ² 当り必要なm数		2.0m	
勾配		3/100以上	
自然曲率半径		-	
加工可能な長さ		min 1500mm max 12m 現場成形可	

*熱伸縮により接合部が金属疲労を起こす場合がありますので、40m以上の長尺材が必要な場合は、ご相談ください。
*熱伸縮による屋根首が発生する場合がありますので、静寂な室内環境が必要な場合は、ご相談ください。

■断面性能

板厚 (mm)	単位重量		断面性能			
	kg/m	kg/m ²	正圧		負圧	
			断面二次モーメント Ix(cm ⁴ /m)	断面係数 Zx(cm ³ /m)	断面二次モーメント Ix(cm ⁴ /m)	断面係数 Zx(cm ³ /m)
0.6	3.74	7.48	297	33.8	122	13.9
0.8	4.94	9.88	342	40.3	224	25.4
1.0	6.13	12.27	447	52.4	332	38.8

(断面性能は、JIS A 6514に準拠した曲げ耐力試験による)

■接合部強度(スライドタイプ)

単位:N

板厚 (mm)	吊子[亜鉛めっき/t=1.2]	
	NS(3.0×40)	SS(2.5×45) スライドB吊子R1
0.8/0.6	7773	7960

■接合部強度(固定タイプ)

単位:N

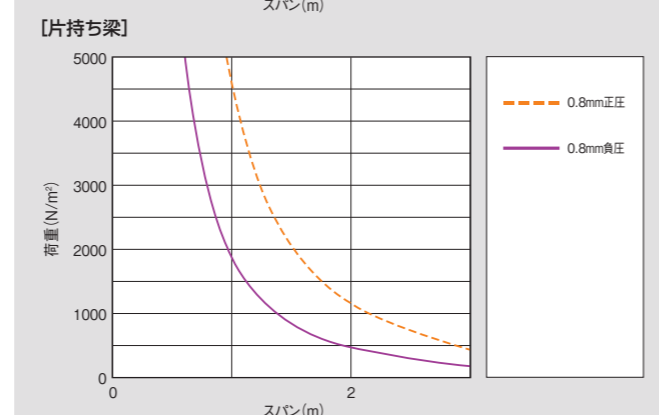
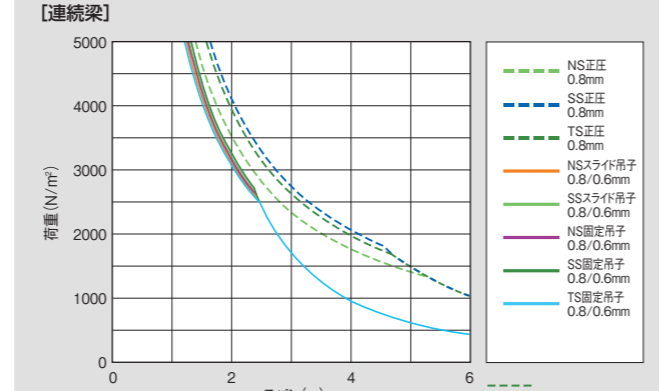
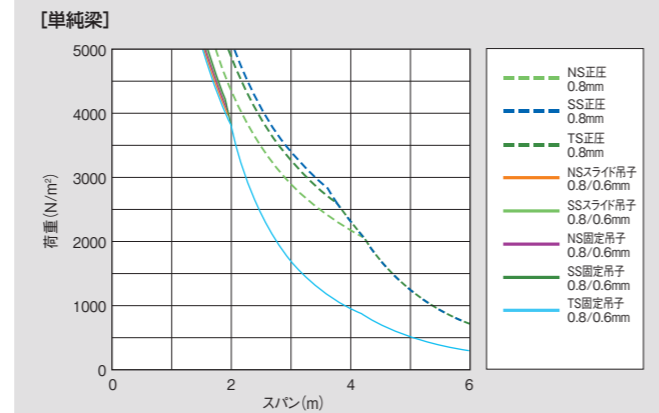
板厚 (mm)	吊子[亜鉛めっき/t=1.2]		
	NS(3.0×40)	TS(3.2×40)	SS(2.5×45)
0.8/0.6	7888	7630	8070

※()内はタイトフレームの寸法

(SSR2007に準拠した複合試験による)

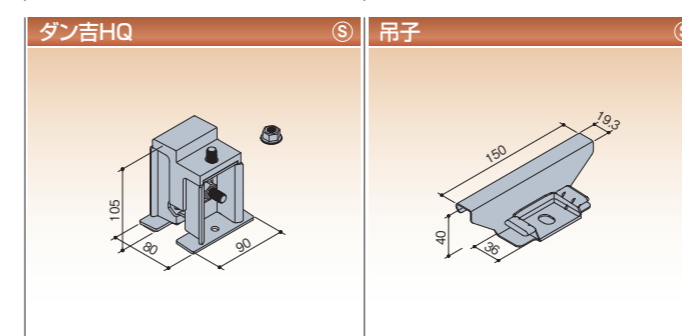
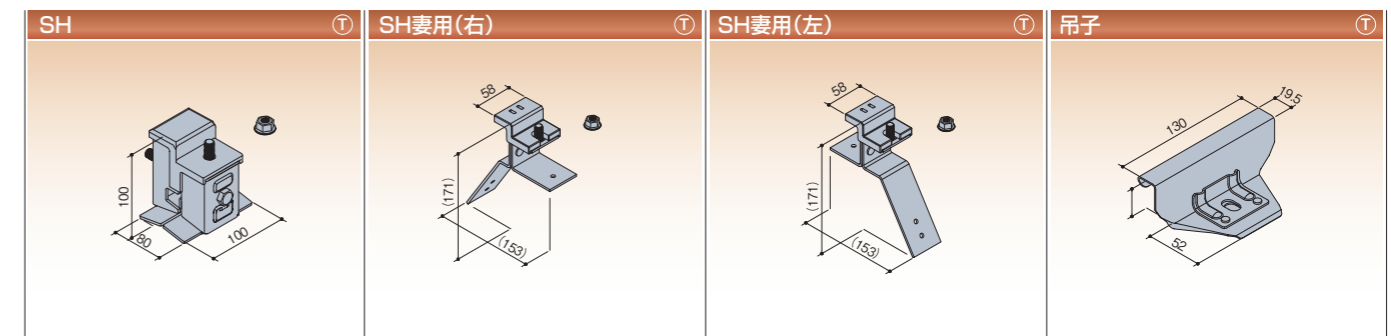
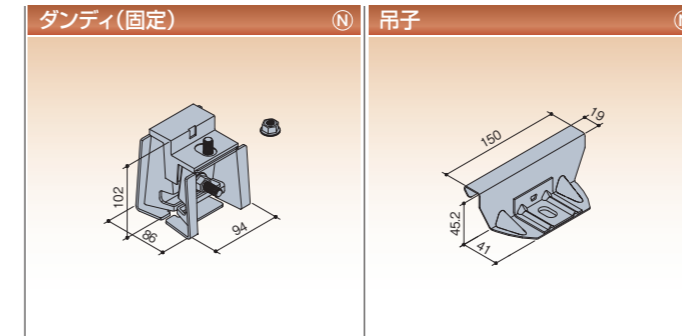
■許容スパングラフ

⚠ 建告一平成12年1458号、1454号に定める風圧力が不明な場合は最寄の営業担当までご相談ください。



標準付属部品

(固定タイプ)



(スライドタイプ)

